

気候講演会 質問事項

岡崎 朱実 さん

	質問事項	回 答
	<p>今年はサミットがあるということでマスコミや各方面で地球温暖化問題が脚光を浴びています。                      ただ、そこは日本人のこと、来年になり、3年経ちするうちに、下火になってしまうのではという思いがしてしかたありません。                      息の長い活動、実効ある活動にするために大切なことは何でしょうか？                      (札幌市在住 50代男・会社員)</p>	<p>心配されることは、とてもよく理解できます。地球温暖化対策は、一時のブームで解決できることではないので、継続的で、地道な努力が必要です。今回のサミットを通して、関係する組織・団体が集まる機会がいくつか設けられました。そこを活かして、今後に向けた取り組みを議論したり共有する機会を持ち、お互いに、情報交流をしながら、進めていくことが大切だと思います。また、市民の側も、行政などの取り組みをしっかりと見続け、時に、質問や意見を言うことが大切だと思います。</p>
	<p>一人一人が少くも節約しても、大工場や企業が出す熱や消費するエネルギーに比べたらほんのわずかでしかないと思いますが、ちりも積もればとは言いますが……。</p>	<p>工場や企業が出す熱や消費するエネルギーは、多くは、製品やサービスの為に必要なもので、最終的には、消費者のもとに渡るものです。と考えると、私たちの選択・発言が大きな力を持つことになります。個人の節約に加えて、これらの力を上手に発揮することがとても大事だと思います。</p>
	<p>サミットで、雪を使った冷房設備を作っているそうですが、それを作るためのエネルギーの方がとっても多いと思います。サミット終わっても使う見込みあるんでしょうか、無駄遣いのようで疑問です。</p>	<p>雪氷熱を使った冷房や貯蔵の設備は、これから、ますます、利用が広がっていくものだと思います。サミットに使った設備自体は、1度きりだったかもしれませんが、その技術を広くPRし、他で使うきっかけにしたと考えれば、その効果は大きいと思います。また、初期の設備は、費用がかかるものですが、普及するにつれて、価格も安定してきて、より普及しやすくなるということもあります。環境問題は、1点だけを見て、その効果を判断することが難しいものです。いろいろな面や時間軸を考慮に入れて、効果を考え、総合的に考えていくことがとても大事ではないでしょうか？</p>
	<p>サラリーマンには日常買い物袋を持って歩くのは不便ですが。</p>	<p>そうですね。皆が、マイバッグ、マイバッグという中で、持って行かないことは良くないのでは？と思ってしまいがちですが、買い物袋持参以外にも環境に配慮した取り組みがたくさんあります。できる範囲で、やりやすい取り組みをするというのが、基本だと思います。</p>
	<p>ガソリンが思い切り高くなったので、車に乗るのを控えるにはいいんだけど。でもエコとかで電気自動車は、結局は電気使いますよね？</p>	<p>電気の「もと」を考えることはとても大事だと思います。自動車による二酸化炭素の排出はなくても、化石燃料を使っていたのでは、二酸化炭素の発生はなくなりませんよね。化石燃料に頼らない電源の普及を後押ししたり、車に頼らないで暮らせる仕組みを創っていったり、エネルギー消費や二酸化炭素排出の少ない交通体系を築いていったり、いろいろなことを同時に進めて行かなくては行けないのだと思います。</p>